

バン格拉テシュと手をつなぐ会

ミロン

*Milon*

No.93

February 2003

「ミロン」は、一つになる、手をつなぐ という意味のベンガル語です。

# アジアの子どもたちの未来のために

## Bangladesh と手をつなぐ会へあなたも参加しませんか

「Bangladesh と手をつなぐ会」では、Bangladesh ・カラムディで現地の村人による開発のための委員会「シヨンダニ・シヨンスタ」と協力して、＜教育＞と＜医療＞の分野で次のような支援活動を行なっています。

### 【教育】の分野では・・・

将来を担う子どもたちの  
教育の普及と向上のために

- ① 小学校の建設（1987～89年）  
とその後の運営支援
- ② 貧しくて学校へ行けない子ども達  
への奨学金制度
- ③ 職業訓練（ミシン）で技術を身に  
つける
- ④ 教科書図書館（教科書が買えない  
中学生のために、教科書の貸し出し）
- ⑤ 教育教材（特に理科など）学校設備の  
充実

### 【医療】の分野では・・・

命と健康を守るために

- ① 母子保健センターの建設（1995年）  
とその後の運営支援
- ② 医療設備の充実
- ③ 緊急患者対応のために救急車の配備  
〔1998年～〕
- ④ 現地医師、看護婦のための訪日研修  
（1995年～97年）
- ⑤ 出産前女性への母親教室
- ⑥ 村の保健衛生向上のための巡回健診  
と衛生指導

### 国内活動では・・・

- ① 会報誌「ミロン」の発行
- ② 定例会の開催（いろんな学習、イベントなどの参加型学習会）
- ③ 現地訪問の報告書作成と記録ビデオの製作
- ④ 現地訪問の報告（現場や地域などで）
- ⑤ チャリティーコンサートおよびバザー
- ⑥ 総会（毎年4月、予算・決算と活動方針やその決定など）

その他  
夏の現地訪問  
冬のスタディーツアーを  
毎年実施しています。

### Bangladesh と手をつなぐ会

〒814-0002 福岡市早良区西新5-4-20

電話；092-844-1369 ファックス；092-781-9658

URL； <http://tunagu.tripod.co.jp/>

スタディツアーも無事終わりました。  
 今回は95年夏の現地訪問につぐ母と息子の  
 同時参加でした。スタディツアー報告会は母と子の  
 味のある暖かな雰囲気でした。

本年度の活動は、まだ2月のバングラ料理、3月  
 のチャリティバザーがあります。たくさんの方々の参加  
 で楽しい集いにしたいと思います。

また、4月20日は総会です。資金的に厳しい状況  
 が続いています。皆様のご協力でバングラदेश  
 の人々の生活が少しでも良い方へ向かうには、どう  
 すべきか話し合ひましょう。ぜひご出席下さい。

大木松子

## 03年度総会をひらきます。

一年の活動をきめる、大切な会合です。どうぞお集まりください。

**日時 4月20日(日) 13:30~16:00 場所 ももちパレス 会議室 2**

(地下鉄「藤崎」駅、西鉄バス「藤崎バスセンター」より直通)

- <内容> 02年度の活動報告、会計報告  
 03年度の活動計画  
 03年度運営委員の承認 ほか

- \* 後日、案内文(委任状)をお送りします。  
 ご欠席の場合は、委任状のご提出をよろしくお願い致します。

## もくじ

ミロン No.93 February 2003

表紙	手をつなぐ会の活動紹介	6	サックスコンサートのおしらせ
1頁	大木名誉代表あいさつ/もくじ		/出張授業をふりかえって
2-4	02年冬スタディースターの報告	7	会計報告
5	HP 移転しました/バングラ雑貨店	8	入会案内
		裏表紙	今後の行事予定/編集後記

# 2002年冬の スタディーツアーを終えました。

12月19日から29日まで、バングラデシュに行ってきました。今年の参加者は少なかったですが、実りの多い旅でした。

## ● 霧のバングラ

バングラデシュを旅するには冬が一番快適な季節ですが、最近温暖化の影響で夜はかなり冷えるし、また連日深い霧が発生しています。(午後5時ころから翌日10時ころ、場合によって昼まで霧が残ります)。実は、私たちは21日の朝8時のバスで村へ行く予定でしたが、霧のために昼1時にそのバスがやっと走り出しました。夜にはあらゆる交通手段が止まり、物流に障害が出ています。日照時間が短いので、これから作る農作物が十分に育ちません。また、寒さが家畜や人命にも影響しています。(新聞によると、1月12日現在、500名以上の人が命を落としています)。

## ● ションダニの今

村にいる間、ツアー参加者たちは村人と交流に時間を注ぎ、私はションダニの活動報告を受けました。ここで、夏の現地訪問以降のションダニの取り組みについて紹介します。

当たり前と思われるかも知れませんが、今年、ションダニのスタッフはあらゆる報告事項を文書化し、昨年の活動成果と対比して自分たちの今年の活動成果を客観的に評価し、改善すべき点を探ろうとしました。また他の病院に研修に行き、その知識も活用しようとしています。現在、彼らは以下のようなことを考えています。

- ・ 妊婦検診は毎日ではなく、週2回にしたらどうか。 同じ日にたくさんの妊婦さんが集まれば、胎児や新生児に関する健康教育もできるし、妊婦さん同士のコミュニケーションによって互いに学ぶことが多いと思われます。
- ・ 妊婦が病院に最初にかかるとき、出産までに必要な費用を提示し、毎回

少しずつそのお金をションダニに貯める。 事前に費用をプールしていれば、

出産時のお金の心配もいりませんし、家族の人も納得し、容易に病院に来られます。ションダニは4月からの実施を考えています。

・ サテライト・クリニックの数を10から20にし、診察の回数を月2回

から1回に減らす。 母子保健に対する知識普及の目的で、昨年6月から3人構成でクリニックを始めました。現在は村周辺の10カ所に設置、月2回妊婦検診や健康教育、一般診察を行っています。しかし考えてみると、同じ所に月2回行くと、新しい妊婦さんはそれほど多くないし、同じ妊婦さんを月2回検診する必要もありません。そこで、支出を増やさず、できるだけ多くの人々に医療サービスを提供する方法として、これを考えています。

- ・ 家族計画の一つの手段としてシONDANIは昨年から注射を進めています。厚生省の許可した注射で、いま使用者もどんどん増えていますが、副作用を心配しています。シONDANIにこれからデータを取り、真剣に考えて行動するように言ってきました。

このほか、ジャパニ小学校の教員や周辺の住民と勉強会をやったり、子ども基金学校の中学校開校セレモニーに参加したり、子牛貸し出しプロジェクトで子牛預け先となっている親や子どもたちと懇談会をしたりしてきました。詳しいことはここで述べられませんが、全体的に実りに満ちたツアーを終え、無事帰ってきました。  
(ラフマン・モクレスール)



**「生まれて初めての  
海外旅行でした。」  
中島ともこ**

12月19日、みぞれ混じりの雨の中、福岡空港を出発しました。その日はバンコクで一泊し、ダッカ空港に着いたのは、お昼の12時を少し過ぎた頃でした。

私達と同じ飛行機に、バングラデシュのダッカ近郊でアイキャンプ(眼の治療の為のボランティア)をされる

方々が、乗り合わせていました。医療品などの持込みについて交渉が続き、ラフマンさんが助けに行かれたので、私たち親子二人は先にホテルへと向かいました。

英語も良く話せないまま、なんとかチェックインして部屋に入ったものの、不安ばかりが湧き上がってきます。居ても立っても居られず「日本大使館」に電話してみました。でも流れてくるのはテープの声の英語…何度も掛けなおしてもらい、やっと電話の向こうから日本語が聞こえてきた時には、ホッとして笑いが止まりませんでした。空港での事情を説明すると、「空港に、言葉が通じ、事情の

よくわかった方がいらっしゃるのなら、その方にお任せするのが一番良いでしょう」と言われ、ラフマンさんを待つしかないと納得して、電話を切りました。ラフマンさんがホテルに到着され、少し税金を払って解決した事を聞き、ホッとした時には、4時半を回っていました。

しばらく後になって、イスラム教の国では礼拝日である金曜日がオフィスや学校の休日だと言うことを知りました。漠然と、日曜日は休日と思い込んでいた私は、世界は広いといまさらのように実感しました。

翌日は、バスで目的地のメヘルプール県カラムディ村へ向かいました。バングラデシュの農村地帯は、私が小さかった頃の農家とよく似ていて、懐かしい、不思議な気持ちになりました。

村では、ショングニの関係者の皆様方に大変良くしていただきました。毎食のようにどなたかのお家にお邪魔してご飯をご馳走になったり、バングラデシュの家庭料理を一緒につくったりして、村の生活を少し体験することが出来ました。母子保健センターの屋上で折り鶴を折ったのも、楽しい思い出となりました。

私達親子の生まれて初めての海外旅行でしたが、私にとっては、カラムディ村は懐かしさも感じる土地でした。

.....

バングラデシュに着いて、まず驚いたのは、交通ルールやマナーが日本と大きく違うことでした。スピード制限はなく、街の中を時速100km近いスピードで走っていました。バスも、客が降りるときに止まりません。乗客はバスに飛び乗り、飛び降りていました。

首都ダッカから遠距離バスに乗り、カラムディ村に向かいました。その途中、とても多くのレンガ工場が見られました。住まいや道路を造るために使うレンガで、バングラデシュは、極めて「石」が少ないという事で、アスファルトの下に砕いたレンガを敷いていました。そのため、レンガは必需品なのですが、レンガ工場の出す煙が公害を巻き起こしているそうです。

バングラデシュは緯度が低いので、暑いと思っていましたが、村に滞在している間、暑いと思ったことは一度もなく、長袖で過ごしました。村の方々には、食事などに招待していただき、本当にお世話になりました。

バングラデシュに行き、多くの人知らない世界を見ることが出来て良かったです。



「バングラデシュに行ってよかった。」 中島 奨太

# ホームページアドレス変更のお知らせ

長い間にのさかクリニックのホームページに間借りをしていましたが、

今回引越しが完了いたしましたので、お知らせいたします。

各種報告や、行事の案内など載せております。

また、掲示板も設置しました。皆様どうぞ遊びにいらしてください。

<http://tunagu.tripod.co.jp/>

## バングラ雑貨店

バン格拉デシュから、また新作が届きました。

今回の刺繍グッズも、かわいいぞお。ジュートバッグもおすすすめです。

\*限定1コ! お早めにお求め下さい。



6x18cm  
15cmの  
大きです。

←赤地に、  
鮮やかな  
刺繍入り。

めがねケースに、いびびですか?

吊下げポーチ 1,000円

バングラの  
肉餅が木ハコ  
模様は  
いくつか  
違うものが  
ありです。



大きさは  
20cm  
幅15cm。

ナチュラルな  
ジュートの色です。

夏向き  
ポロシャツ。

1コ 800円

このほか、お馴染みのバングラ紅茶 (一箱 500円) なども販売中。

お買い求めは、イベント会場または事務所にて。

# 新

## Saxophone Spring Concert for Bangladesh

演奏・・・永留淳也 (Saxophone), 辻 千絵 (Piano)

日時・・・2003. 3. 6 (木) 開場 18:30 開演 19:00

開場・・・福岡健康づくりセンター「あいれふ」10Fホール

(福岡市中央区舞鶴2-5-1 連絡 092-751-7778)

・地下鉄「赤坂」駅より 徒歩4分

・西鉄バス「長浜2丁目」(那の津通り)より徒歩1分、「法務局前」(昭和通り)より徒歩3分

チケット 2000 yen (当日 2500 yen) 問: 092 - 561 - 8095 永留

曲目・・・ジャズ・エチュード、イングリッシュマン・イン・ニューヨーク ほか

主催: エスパス・ミュージック 後援: ヤマハ福岡店 協賛: ムジカ・ピア

### 出張報告会の経験をふりかえって

医療関係者でも教育関係者でもない私が、会の一員としてできること。そう思って数年前から取り組み始めたのが、学校や公民館での活動報告会でした。あちこちの小中学校でサルワカミュージズを着込み、バングラや会の活動の話をし、参加者のみなさんと一緒に「国際協力って何だろう?」と考え続けてきました。小学6年生向けの総合学習時間に呼んで頂くことが多かったので、クイズやAV資料を取り混ぜて楽しく分かりやすい授業を心がけました。話を真剣に聞き、どんどん質問をしてくれる子どもたちの姿に、将来の国際協力の担い手を見る思いでした。中には、授業後にイベントのお手伝いに来てくれたり、自分たちでバザーを開いて募金をしてくれたりした子どもたちもいました。会のPRに少しは貢献できたのなら、うれしいです。また、私自身にとっても楽しい活動でした。各学校の先生・役員の方々、本当にお世話になりました。



1999年2月24日 糸島郡二丈町立深江小学校6年3組にて↑

★今後の出張報告会をバトンタッチできるスタッフを募集しています。特に、昼間に時間の取れる方(大学生求む!)。事務所までお問い合わせください。(古賀 南)



**3/23** (日) は恒例・にのさかクリニック前で「チャリティー**バザー**」です。

**販売用品を集めています。ご協力をよろしくお願ひします。**

連絡先 用 **\*にのさかクリニック 872-1136** **\*事務所 844-1369**

**会 計 報 告**

2003年1月20日現在

募金者紹介 (敬称略)

長沼和子 上野すぎえ 安田知子  
藤田 瞳 原 健太郎・麻由子  
工藤俊一 吉川 徹 井上稲子  
下田廣子 佐伯邦男 杉園順代  
星 禮子 原 和子 松隈則子  
水上義春 山口マツヨ 柳川ヨネコ  
井口弘幸 波多江伸子 森山シゲ子  
松田純子 福本トミ子 福本トミ子  
庄崎恵子 長崎真理子 今給黎靖子  
西南幼稚園 西南学院中学校  
茂呂塾保育園 大泉ペテル教会  
国際ソロブチミストー東  
にのさかクリニック募金箱

教育募金者紹介 (敬称略)

千代田 昭一 大賀久美子

医療募金者紹介 (敬称略)

平 美智子

旅費カンパ者紹介 (敬称略)

松隈辰夫 井上いまこ 山下久代  
緑川啓一 滝本康子 今給黎靖子



\*ご協力ありがとうございました。

めっちゃめっちゃ  
おいし〜い!  
カレーです。

申込みはこちらへ

**☆にのさかクリニック**

**FAX 092-872-1137**

(9時~22時)

**☆西新事務所**

**電話 092-844-1369**

(留守番電話が受けます)

**FAX 092-781-9658**

(9時~22時)

お名前、電話番号をお知らせください

**事務局便り.....**

インフルエンザが大流行しています。  
事務局は風邪にも負けず、喉アメを供  
にして仕事に励んでおります。

今回は会費納入状況を同封いたしま  
したので、ご確認をお願いいたします。  
行き違い等がございましたら、事務局ま  
でお知らせください。来年度の現地予  
算を立てる時期ですが、資金的には  
かなり厳しい状況です。引き続き皆様  
のご協力を、どうかよろしくお願ひいた  
します。 (井上・松原・宇治)

バンクラ料理講座&試食会参加者受付中!

## 入会のご案内

Bangladesh と手をつなぐ会に  
あなたも参加しませんか？

「 Bangladesh と手をつなぐ会」では、 Bangladesh ・カラムディ村の  
<教育>と<医療>への協力活動を支えてくださる会員を募集しています。

- 会 員 会の運営にかかわり手伝い方：総会の議決権を有します。  
会費： 月額500円〔年間6,000円〕
  
- 協力会員 会の趣旨に賛同し、協力する個人または団体の方。  
会費： 一口月額1,000円（年間12,000円）  
.....何口でも結構です。
  
- 会費振込先 郵便振替口座 01720-2-10442  
加入者名 Bangladesh と手をつなぐ会

入会をご希望の方は、以下の用紙にご記入の上、郵送でお送りください。

..... きりとり .....

### Bangladesh と手をつなぐ会：入会申込書

申込み年月日 年 月 日

フリガナ

氏 名 \_\_\_\_\_ (男・女)

生年月日 明・大・昭・平 年 月 日 ( 才)

職 業 \_\_\_\_\_ (差し支えなければご記入ください)

住 所 郵便番号 \_\_\_\_\_

電話・ファックス・e-mail \_\_\_\_\_

(  会員  協力会員 ) として入会を申し込みます。

会費は \_\_\_\_\_ 年 月分 から \_\_\_\_\_ 年 月分までの

\_\_\_\_\_ 円を (  直接  郵便振替で ) 納めます。

# 今後の行事予定

変更になることがあります。事前にご確認ください。

2月 20日 (木)	19時～	運営委員会	西新事務所
23日 (日)	10:30～12:00 12:30～15:00	あなたもチャレンジ! ベンガル料理 ★要申込	あいれふ調理室 (地下鉄「赤坂」駅、 西鉄バス停「長浜2丁目」 // 「法務局前」)
2月 27日 (木)	19時～	事務局会議	にのさかクリニック
20日 (木)	13時～ 19時～	バザー用品値付け 運営委員会	西新事務所
3月 22日 (土)	13時～	バザー用品値付け	にのさかクリニック
23日 (日)	13時～	チャリティー バザー	にのさかクリニック前 駐車場
4月 4日 (木)	19時～	事務局会議	にのさかクリニック
18日 (木)	19時～	運営委員会	西新事務所
4月 20日 (日)	13:30～16:00	03年度 総会	ももちパレス 会議室2 (地下鉄「藤崎」駅すぐ)
5月 10日 (土)	13時～	会報印刷作業	にのさかクリニック
14日 (水) (予定)	13時～	会報発送作業	西新事務所

★「ベンガル料理教室」の日にちが2月16日(日)→23日(日)に変更されました。

★総会の日程が決まりました。後日、案内(委任状)を送付いたしますので、お確かめ下さい。

## 編集後記

今年度の会報発行も、もう最後。頼りない編集担当で、印刷時には毎回お手伝いのみなさんにご迷惑をおかけしました…。今年度はスタッフ数が本当に少なく、活発な活動ができなかったなあというのが正直なところです。

会の運営は、ボランティアのみなさんや運営・事務スタッフの日々の働きで成り立っています。ああ、人手が欲しい。来年度の運営委員、大大募集中!!! (み)

友だち誘って、遊びにきてね。

あなたも  
チャレンジ!

ベンガル料理

おいしいベンガル料理を  
つくって食べながら、  
わいわい話そう!

03年2月23日(日)

あいれふ 調理室

(福岡市中央区赤坂2-5-1)

- 一緒につくろうの部  
10:30~12:00
- わいわい食べようの部  
12:30~15:00

会費 会員1,000円 一般1,500円

\* 事前申し込みが必要です。下記までお問い合わせ下さい。

〒814-0002 福岡市早良区西新5-4-20 バングラデシュと手をつなぐ会事務所

Tel/Fax 092-844-1369

担当: 宇治 Tel/Fax 092-781-9658 E-mail Matsusyu@aol.com

古賀 Tel/Fax 092-807-6390 E-mail minamikf@pa3.so-net.ne.jp

## 春のチャリティーバザー

3月23日(日) 13:00 より

にのさかクリニック前 駐車場 にて

(福岡市早良区野芥4-45-55)

\* 12:30頃~Shana (オカリナ・ギターユニット) のミニコンサートもあります!

・ 値付けのお手伝い

(3月22日(土) 13:00から(予定) にのさかクリニックにて)

・ 当日の販売お手伝い ・ バザー用品のご提供 もお願いします!

<お問い合わせ先>

にのさかクリニック (早良区野芥4-45-55)

Tel 092-872-1136

手をつなぐ会事務所 (早良区西新5-4-20) Tel 092-844-1369 Fax 092-781-9658

